


2 tan x の場合 実におもしろい まさにパズルの世界です

今度は tan x です。「な～んだ、sin x や cos x の場合と同じようなものでしょ」と思ったあなた。全然違います。tan x は全くの別世界です。驚きです。 マジですか？


(1) $\int \tan x dx$ (2) $\int \tan^2 x dx$ (3) $\int \tan^3 x dx$ (4) $\int \tan^4 x dx$

考え方 tan x の積分のポイントは

重要☆ $\frac{1}{\cos^2 x}$ と tan x は非常に相性が良い **☆**
考え方は☆ $\frac{1}{\cos^2 x}$ と tan x は非常に相性が良い **☆**
 ということです。なぜなら次の関係が成り立つから
 です。


▷Point◁ ($\frac{1}{\cos^2 x}$ の tan x 関係)

フツの
関係 $1 + \tan^2 x = \frac{1}{\cos^2 x}$ ほんまに
親しい関係
やんやん


ビブンの
関係 $(\tan x)' = \frac{1}{\cos^2 x}$ 仲良し

つまり、通常の式変形だけでなく、微分の世界でも関係があるのでこの 2重の意味での関係性 をうまく利用して計算を進めていきます。

解

(1) これは置換積分の代表例。 これは定番!!
 $\cos x = t$ とおくと、 $-\sin x dx = dt$ より、

$$\begin{aligned} \int \tan x dx &= \int \frac{\sin x}{\cos x} dx \\ &= -\int \frac{1}{t} dt \\ &= -\log |t| + C \\ &= -\log |\cos x| + C \end{aligned}$$

(2) 置換積分や部分積分とは全く関係のない単なる式変形でできます。 これはスゴい!! おもしろい～

$$\begin{aligned} \int \tan^2 x dx &= \int \left(\frac{1}{\cos^2 x} - 1 \right) dx \\ &= \tan x - x + C \end{aligned}$$

(3) $\frac{1}{\cos^2 x}$ の tan x 絶妙な関係を使います。

$$\begin{aligned} &\int \tan^3 x dx && \text{実にうまい変形!!} \\ &= \int \tan x \cdot \tan^2 x dx && \text{ん} \\ &= \int \tan x \left(\frac{1}{\cos^2 x} - 1 \right) dx && \text{ひかひか 思いつかんけど感動した!!} \\ &= \int \tan x \cdot \frac{1}{\cos^2 x} dx - \int \tan x dx \end{aligned}$$

$\int \tan x \cdot \frac{1}{\cos^2 x} dx$ について。
 $\tan x = t$ とおくと $\frac{1}{\cos^2 x} dx = dt$ より、

$$\begin{aligned} \int \tan x \cdot \frac{1}{\cos^2 x} dx &= \int t dt \\ &= \frac{1}{2} t^2 + C \\ &= \frac{1}{2} \tan^2 x + C \end{aligned}$$

$\int \tan x dx$ については先ほどの結果を利用すればよい。

したがって、以上より求める定積分は、

$$\text{(与式)} = \frac{1}{2} \tan^2 x - \log |\cos x| + C$$

(4) (3) に同じく、 $\frac{1}{\cos^2 x}$ の tan x 絶妙な関係を使います。

$$\begin{aligned} &\int \tan^4 x dx && \text{この分解がポイント} \\ &= \int \tan^2 x \cdot \tan^2 x dx && \text{ん} \\ &= \int \tan^2 x \left(\frac{1}{\cos^2 x} - 1 \right) dx && \text{さきと似てるね} \\ &= \int \tan^2 x \cdot \frac{1}{\cos^2 x} dx - \int \tan^2 x dx \end{aligned}$$

$\int \tan^2 x \cdot \frac{1}{\cos^2 x} dx$ について。

$\tan x = t$ とおくと $\frac{1}{\cos^2 x} dx = dt$ より,

$$\begin{aligned} \int \tan^2 x \cdot \frac{1}{\cos^2 x} dx &= \int t^2 dt \\ &= \frac{1}{3} t^3 + C \\ &= \frac{1}{3} \tan^3 x + C \end{aligned}$$

$\int \tan^2 x dx$ については先ほどの結果を利用すればよい。

したがって、以上より求める定積分は、

$$(\text{与式}) = \frac{1}{3} \tan^3 x - \tan x + x + C$$

これは
だすぎひ
ち、ねます...

このように、 $\tan x$ の 1 乗から 4 乗までの不定積分は、ややマニアックですが大切な考え方を含んでいるので、「こんなの思いつかねえよな」と愚痴をこぼしながらで構わないので、しっかりと理解しといてください。

$$(1) \int \frac{1}{\sin x} dx \quad (2) \int \frac{1}{\cos x} dx \quad (3) \int \frac{1}{\tan x} dx$$

いずれも単なる逆数形ですが、決定的に違うことは、 $\frac{1}{\tan x}$ が $\frac{1}{\tan x} = \frac{\cos x}{\sin x}$ と変形可能であるのに対し $\frac{1}{\sin x}$ や $\frac{1}{\cos x}$ はこのままではどうすることもできないということです。じゃあ、何とかしましょう。分母分子に何かをかけます。

7m7m

解

(1) 分母分子に $\sin x$ をかけます。

$$\begin{aligned} \int \frac{1}{\sin x} dx &= \int \frac{\sin x}{\sin^2 x} dx \\ &= \int \frac{\sin x}{1 - \cos^2 x} dx \end{aligned}$$

$\cos x = t$ とおくと $-\sin x dx = dt$ より、

$$\begin{aligned} (\text{与式}) &= \int \frac{1}{t^2 - 1} dt \\ &= \int \frac{1}{(t-1)(t+1)} dt \\ &= \int \frac{1}{2} \left(\frac{1}{t-1} - \frac{1}{t+1} \right) dt \\ &= \frac{1}{2} (\log |t-1| - \log |t+1|) dt \\ &= \frac{1}{2} \log \left| \frac{t-1}{t+1} \right| + C \\ &= \frac{1}{2} \log \left| \frac{\cos x - 1}{\cos x + 1} \right| + C \end{aligned}$$

注 置換した後で、部分分数に分けています。かなり手間のかかる不定積分です。

(2) 分母分子に $\cos x$ をかけます。

$$\begin{aligned} \int \frac{1}{\cos x} dx &= \int \frac{\cos x}{\cos^2 x} dx \\ &= \int \frac{\cos x}{1 - \sin^2 x} dx \end{aligned}$$

注 今回は省略しましたが、 $\frac{1}{\sin^2 x}$, $\frac{1}{\cos^2 x}$, $\frac{1}{\tan^2 x}$ の不定積分も各自でやっつけてください。

はい
やりませーん ← ダメ

$\sin x = t$ とおくと $\cos x dx = dt$ より、

$$\begin{aligned} (\text{与式}) &= \int \frac{1}{1-t^2} dt \\ &= \int \frac{1}{(1-t)(1+t)} dt \\ &= \int \frac{1}{2} \left(\frac{1}{1-t} + \frac{1}{1+t} \right) dt \\ &= \frac{1}{2} (-\log |1-t| + \log |1+t|) dt \\ &= \frac{1}{2} \log \left| \frac{1+t}{1-t} \right| + C \\ &= \frac{1}{2} \log \left| \frac{1+\sin x}{1-\sin x} \right| + C \end{aligned}$$

符号に注意(よ)

またまた
部分分数に
分解します

おまじ
ちかうで

注 置換した後で、部分分数に分けています。かなり手間のかかる不定積分です。

(3) (1) と (2) がかなりメンドウだったので、今回も・・・とビビッてしまいましたが、そんなことは全くありません。置換積分一発で終了。

$$\int \frac{1}{\tan x} dx = \int \frac{\cos x}{\sin x} dx.$$

ここで、 $\sin x = t$ とおくと $\cos x dx = dt$ より、

$$\begin{aligned} \int \frac{1}{\tan x} dx &= \int \frac{1}{t} dt \\ &= \log |t| + C \\ &= \log |\sin x| + C \end{aligned}$$

最後の問題やのに
あけひあひ

びびっ
撮したの